報道関係各位

2018年9月19日
一般社団法人ピープルアナリティクス
＆HRテクノロジー協会

【Digital HR Competition2018】

ファイナリスト決定！　～10/16最終公開審査へ～

人材データを分析・可視化して人と経営の未来に活かすピープルアナリティクスと、それを牽引するHRテクノロジーの活用を「産・学・官」で普及・推進する一般社団法人ピープルアナリティクス＆HRテクノロジー協会（東京都渋谷区、代表理事：長瀬昭彦）は、Digital HR Competition 2018における一次審査を実施し、有識者・専門家による厳正な審査を行った結果、ファイナリストとして、ピープルアナリティクス部門5件、HRテクノロジーソリューション部門4件、合計9件を以下のとおり発表しました。

【Digital HR Competition 2018　ファイナリスト】

ピープルアナリティクス部門 （データ活用実践部門）
株式会社フジクラ
トレンドマイクロ株式会社
株式会社セプテーニ・ホールディングス
三菱電機株式会社　静岡製作所
株式会社デジタルアイデンティティ

HRテクノロジーソリューション部門 （テクノロジー・ツール提供部門）
株式会社grooves
Laboratik株式会社
ファインディ株式会社
PEACE COIN OÜ

以上９社（応募順）

Digital HR Competitionとは

今までアナログ中心だった労働市場の様々な課題解決に「Technology」を導入することで、「組織・個人のパフォーマンスの最大化」を目指す企業や団体が増えて来ました。

また、超高齢化社会への対応、女性の活躍推進などの社会課題のテーマに対して、国や地方自治体が「データ」を活用して、最適な施策について検討することも本格化しています。

ただし、「Technology」を導入したものの、実際の「成果」に結び付けられている企業や団体や地方自治体は、まだまだ多いとは言えません。「Technology」と「課題解決」の距離はまだまだ遠いのが実態です。しかしながら、日本の労働市場における課題解決に向けて、今後「Technology」の重要性が高まることは間違いありません。「Technology」によってこそ、まだまだ日本の生産性を向上させることが可能になるはずであり、その可能性を広げるために、領域の垣根を越えた取り組みを生み出したいと考えました。本企画では、「Academia」（理論）と「Technology」（技術）と「Service」（実務）の垣根を越えて、「労働市場における社会課題の解決」をテーマにしたコンペティションを開催致します。

最先端の大学の教授や先生方を審査委員としてお迎えし、全国から「Technology」を起点にした「アイデアの種」をコンペティション形式で募集し、グランプリを決定します。

タイトルは、"Digital HR Competition"
「Digital HR」にはアナログになりがちなHR領域を、「Technology」の力で進化させたいという想いを込めました。
「Competition」には、より高いレベルを目指して高め合い、競い合う機会を生み出したいという想いを込めました。

"Digital HR Competition"に関わるプロセスを通じて、たくさんの領域の垣根を越えた学び合い・高め合いの交流機会を生み、まだ見ぬ素晴らしい「Technology」との出会いを日本社会に数多く生み出したい。

"Digital HR Competition"を起点に、"労働市場における社会課題を解決する"文化を創りましょう！

審査員紹介

最先端の大学の教授や先生方を審査委員としてお迎えしました。

【審査員長】

鶴 光太郎　慶應義塾大学商学研究科 教授

【審査員】

岩本 隆　慶應義塾大学大学院経営管理研究科　特任教授
大湾 秀雄　早稲田大学政治経済学術院 教授
クリスティーナ・アメージャン　一橋大学大学院商学研究科 教授
後藤 正幸　早稲田大学理工学術院創造理工学部経営システム工学科 教授
琴坂 将広　慶應義塾大学総合政策学部 准教授
森川 博之　東京大学大学院工学系研究科 教授

最終審査会　開催概要

日時：　　平成30年10月16日（火）
場所：　　東京大学 伊藤国際学術研究センター
　　地下2階 伊藤謝恩ホール（定員：５００名）
住所：　　東京都 文京区 本郷7-3-1 ※東大赤門前の信号すぐ
最寄駅：　　本郷三丁目駅（都営大江戸線、東京メトロ丸ノ内線）
※駐車場はありません。お車でのご来場はお断りしています。

公式HP：　https://digital-hr.jp/
会場URL：　https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/iirc/ja
※会場へ直接問合せることはお控えください。

《会場周辺図》

最終審査会　スケジュール

14：00　　開場
14：30　　開会
14：40　　最終審査【HRテクノロジーソリューション部門】４社
15：45　　最終審査【ピープルアナリティクス部門】５社
17：20　　表彰式・総評・記念撮影
17：50　　閉会
18：30　　懇親会開始（20：30頃終了予定）

最終審査会　観覧チケット販売

ファイナリストのプレゼンテーション及び最終審査は、どなたにでもご観覧いただけます。
いずれも大変魅力的なものばかりですので、是非奮ってご参加ください。

【一般　】¥7,000　観覧+懇親会参加
【一般　】¥2,000　観覧のみ
【関係者】¥6,000　観覧+懇親会参加
【関係者】¥1,000　観覧のみ

チケット購入はこちら
https://eventregist.com/e/7gR2jLDhtKI3

募集部門と審査基準

以下の２部門にて募集し、それぞれグランプリを選出します。
（応募は締め切りました）

ピープルアナリティクス部門 (データ活用実践部門)	
応募対象	HRテクノロジーやデータアナリティクスを活用・組み合わせて、 自組織における人的課題の解決に取り組んでいる企業や行政、スポーツ団体等。
応募資格	上記解決手法に取り組んでいる企業や行政、 スポーツ団体
応募内容	"自組織における"「人的課題」と活用した「データ・テクノロジー・手法」、およびその「効果」
応募例	課題：自社企画職の生産性向上 ソリューション：複数のウエアラブルを通じて社員の生産性とその影響要因を分析、各社員に対し最適な業務と働き方（場所・時間等）を提供する仕組みを構築・展開
審査基準	■画期性・独創性：「課題」および「取組み」は画期的・独創的か ■効果：取り上げた課題解決に効果的か ■展開性：他企業・組織においても参考になりうるか ■技術力：高度なテクノロジーか、データを有効活用しているか

HRテクノロジーソリューション部門 (テクノロジー・ツール提供部門)	
応募対象	労働市場や人材に関する社会課題・経営課題を解決するテクノロジー・データ活用ソリューションを"提供・提案できる"スタートアップ・研究者・法人・団体・個人等（構想段階のものでも構いません）。
応募資格	上記ソリューション等をを提案できるスタートアップ・研究者・法人・団体・個人等
応募内容	取り上げた「課題」とデータ・テクノロジー・理論を活用して解決する「ソリューション」
応募例	課題：企業や業界、地域を超えた共創の日本全体での増加 ソリューション：マッチングアプリによりビジネスマンを所属関係なくネットワーク化、事業提携やオープンイノベーション等を誘発
審査基準	■画期性・独創性：「課題」および「ソリューション」は画期的・独創的か ■効果：広く社会課題の解決に繋がるか ■展開性：将来広く展開されうるか ■技術力：高度なテクノロジーかデータを有効活用しているか

運営

Digital HR Competitionはこちらの企業・団体・実行委員によって運営されています。

【主催】
一般社団法人ピープルアナリティクス＆HRテクノロジー協会

【主催】
経済産業省（予定）、一般社団法人MATCH-UP！、ヒューマンキャピタル

【協力】
一般社団法人グローバル人事塾、One HR

【運営】
Digital HR Competition2018実行委員会

協会概要

【社名】　一般社団法人ピープルアナリティクス＆HRテクノロジー協会
【所在地】　東京都渋谷区代々木一丁目58番11号中沢ビル4F
【代表者】　代表理事　長瀬昭彦
【設立】　平成30年2月20日
【法人会員】　51社 (2018年9月14日時点)

【事業内容】　人材データを分析・可視化して人と経営の未来に活かすピープルアナリティクスと、
それを牽引するHR（Human Resource)テクノロジーを普及・推進することを目的とし、
その目的に資するためピープルアナリティクス及びHRテクノロジーに関する事業を行う。

【HP】　https://peopleanalytics.or.jp/

ー報道関係お問い合わせ先ー

一般社団法人ピープルアナリティクス＆HRテクノロジー協会
事務局長　隈部（くまべ）
TEL： 050-7108-4050
MAIL：info@peopleanalytics.or.jp